

リサイクルステーション

- ◇とき 12月1日(日) 午前9時～11時(時間厳守)
- ◇ところ 市役所駐車場 ※雨天の場合、市役所正面玄関前にて実施します。
- ◇回収対象 市内在住者で、一般家庭のものに限ります。
- ◇回収品目 ①新聞 ②雑誌 ③折り込みチラシ ④段ボール ⑤紙箱(ビニールなどがついていけば取り除く) ⑥牛乳パック(内側にアルミはくがついているものは回収しません) ⑦使用済み食用油[事業所などは、酒井商店(可児市鳩吹台・TEL 65-3211)へ] ⑧古着(冬物衣料品、布団、毛布などは回収しません)
 ※古着は、①東南アジアへ衣料品として輸出 ②工場のぞうきんとして利用 ③綿の原料としてリサイクルされているため、回収するものを限らせていただきます。
 ※各自で必ず分別してきてください。

「無料招待ツアー」に当選し、日帰り旅行に行ってきました。

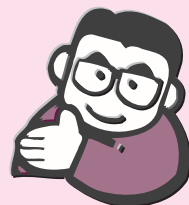
◇相談

焼肉店の抽選で「無料招待ツアー」に当選し、日帰り旅行に行ってきました。

観光ツアーで、当地自慢の土産物店や製造工場に立ち寄ることはよくありますが、最近、抽選に応募して「無料招待ツアー」に当選すると、工場見学がセッティングされていて、思わぬ高額な商品を買うはめになってしまったという相談が寄せられています。

「無料招待ツアー」に思わぬ落とし穴！毛皮工場の見学がセッティング

消費生活相談情報
中濃地域振興局振興課
電話 0574-25-3111



途中で毛皮工場に立ち寄り、皮革製品の取扱いの説明を聞いた後、展示場に案内されました。そこには、毛皮のコートやオーストリッチのバッグなど高額なものばかりが陳列されていました。見学時間が長く、出口も分かりづらかったので時間つぶしに何気なく見ていましたが、絶えず販売員がそばに来て商品を勧めるので、仕方なくオーストリッチのバッグ(21万円)を購入することにしました。

しかし、自宅にも同じようなバッグがあり、代金引換で商品がまだ届いていないので、今から解約できると思いきや業者にキャンセルの依頼電話を何度もしていますが、まったく通じないのどうしたらいいですか。

◇処理

相談者にバッグを購入する時の状況を聞いたところ、展示場からの出口が分かりづらく、店員がしつこく商品を勧めたということであったので、消費生活センターから旅行主催者と毛皮工場に解約の手続きをするよう依頼したところ、無事解約できました。

また、相談者にも、今回のように無条件で解約できることは

通常はないので、今後は慎重に購入するように伝えました。

※問題点

- 「無料招待ツアー」につられて行くと、高額な商品を買わされることになりがちです。
- 観光ツアーと称して、商品販売のための工場見学がセッティングされています。
- 生産直売で安売りのように言いますが、どれも高額な商品ばかりです。
- 購入しそうな人をターゲットにして強引に勧誘してきます。
- 閉鎖的な会場で、その場から抜け出るのを難しくしています。

消費者への

アドバイス

- 「断りきれなかった」「後で断ればいい」などという安易な気持ちで契約しないようにしましょう。
- クーリング・オフ制度を適用するのは非常に難しいので、慎重に契約しましょう。